

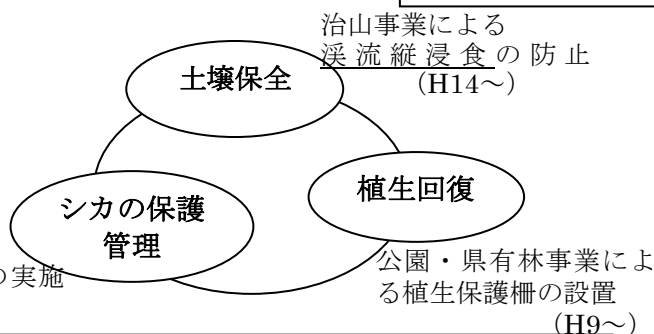
丹沢大山保全緊急対策事業について

資料6 参考資料

1 これまでの経緯

(1) 保全再生重点区域化

- 丹沢大山保全対策では、中津川エリアを保全再生重点区域に位置づけ。
- 特別保護地区を中心に 3 つの具体的対策を重点的に実施。



< 保全再生重点区域における取組の方向 >

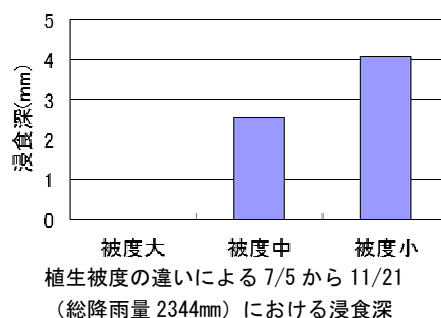
特別保護地区内の植生回復及び多彩な森林づくりによる生態系保全環境収容力の増進とシカの保護管理の一体的推進による生物多様性の保全。

(2) 自然林内の表面浸食の深刻化

丹沢大山総合調査の初年度調査では、堂平の林床植生の衰退した斜面で、4ヶ月間に深さ4ミリの土壌浸食が確認された。



- 林床植生が衰退した箇所は、急激な土壌浸食が発生。
- 既往事業とバランスの良い土壌浸食対策が急務。



(3) これまでの土壌浸食対策

- これまで自然林内急斜面地では、一部の例を除いて対策は実施されていない。
- 尾根沿いの緩斜面で効果のあった植生保護柵を急斜面地にまで増設するには限界がある。

現行植生保護柵の増設の限界

- ・ 構造上の問題 (急傾斜地で困難)
- ・ 維持管理の問題 (大規模は破損リスク大)
- ・ 占有面積拡大による問題 (生息地分断)
- ・ 植生回復効果の即効性に対する問題

2 本事業での検討課題

(1) 環境負荷の小さい土壌保全新手法開発

- 植生回復、リター堆積維持、部分的斜面勾配の緩和などの手法により尾根部より下方の急斜面地でも土壌浸食を防止する天然材料使用等の環境負荷の小さな新手法を検討する。
- H17-18の2カ年にわたって、小規模な現地試験を行い、新手法を評価・検討する。

(2) 土壌保全対策を組み込んだ流域の総合保全構想の提案

- 塩水川流域をモデルとして、これまでのシカ保護管理、植生回復、土壌保全 (溪流縦浸食) 対策に新たな手法による土壌保全対策を加えて平成19年度から一体として実施するために、当面の流域の再生・修復目標、対策事業全体の実施方針の再整理 (場所による優先度、対策相互の関係、緊急・短期・長期対策の考え方等) で構成する実施構想を提案する。
- 本構想は、丹沢大山総合調査の政策検討WGと水と土再生調査チームの連携により検討し、総合調査の政策提言 (新保全計画) に反映させる。

(3) 流域総合保全構想策定ガイドラインの検討

- 塩水川流域での流域総合保全構想の検討プロセスを他流域に応用するために、流域の現状把握や目標設定と事業実施方針等を決定するに当たっての、把握・検討すべき事項や検討手順、検討方法・基準等を整理し、ガイドライン (手順書) としてまとめる。

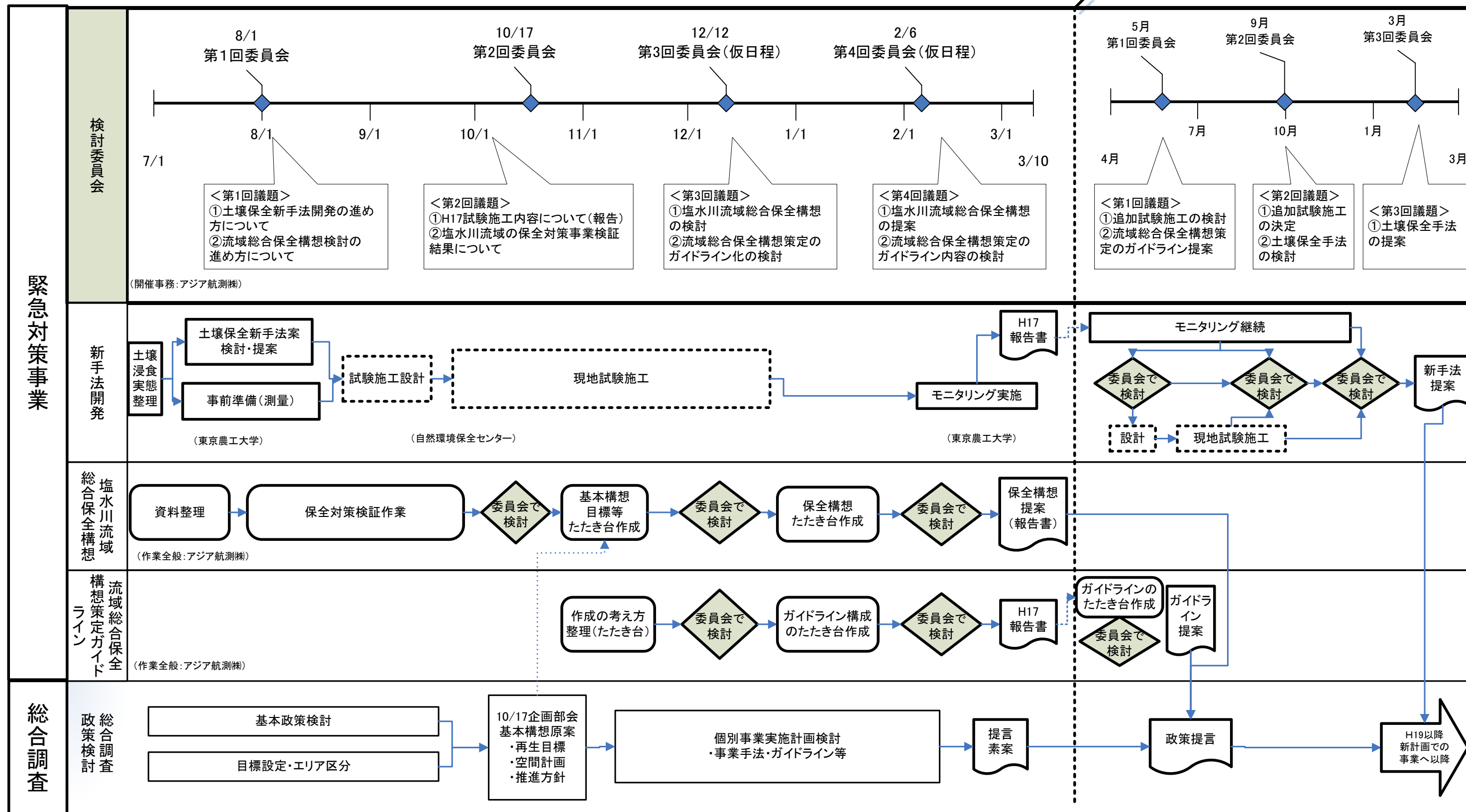
これまでの経過	2004.4	2004.8	2004.10		
総合調査の動き	調査開始	セミナー発表	実行委員会にて要望		
県の動き			2004.10~ 予算要求	2004.11~ 詳細検討	2005.4 事業方針決定

丹沢大山保全緊急対策事業 実施の流れ

平成17年度

平成17年度

平成18年度



主要施策・主要プロジェクトの事業量・事業費一覧(中津川エリア)

基本方向	主要施策	主要プロジェクト	実施内容	事業量							事業費(千円)										
				1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004		
ブナ林や林床植生等の保全	ブナ等の後継樹の保護・育成	保護柵の設置	植生保護柵等整備・補修						4.40ha	3.00ha	0.67ha					13,419	28,100	13,197	2,090		
			植生回復モニタリング				1式				1式					491			980		
		ブナ林等立入り禁止区域の設定等	立入防止柵	1166m				20m	540m			80m	38,990			0	0			0	
			木道	57.2m			196m	80.5m	-	42.0m			9,748			16,414	5,498	11,980	12,205		
			植生保護柵	10.24ha			1.8ha	0.04ha					9,478			10,282	1,019				
		ブナ林の再生技術の開発・推進及び再生整備	自然林再生試験(マイクロエコシステムの追跡調査・ツリーシェルターの改良)			1式									667						
			自然林再生試験(ツリーシェルターの改良等)				1式									484					
			ブナ種子採取・貯蔵・苗木育成試験			1式									667						
			ブナ種子の液体窒素保存技術の確立				1式									483					
				ブナハバチの生態と被害調査			1式	1式								667	483				
		計											58216	0	2001	28146	20427	40080	25402	3070	
	ブナの立ち枯れ原因の調査等	大気・気象に係るモニタリング調査等	広域実態調査							1式								630			
			根圏環境調査、生理・生態調査、ツリータワー設置等					1式	1式	1式						2,230	3,001	3,160			
			ツリータワー嵩上げ、気象観測装置設置							1式								840			
			根圏環境調査、生理・生態調査、気象観測等										1式							1,664	
			立地環境調査										1式							1,659	
			水文観測調査等										1式							3,990	
		計														2230	4471	3160	7313		
	その他の森林の保全・再生	ボランティア活動による森林の保全	モミ、ウラジロモミ等の保護	防護ネット設置		146枚	176枚	43枚	223枚	174枚	83枚	100枚		0	0	500	500	175	201	676	
			森林衰退域における植生の回復	植樹								400本								100	
			計													500	500	175	201	776	
		多彩な森林づくり	人工林の複層林・混交林・巨木林化	除伐・間伐・枝打			10.32ha	0.82ha	13.86ha	41.61ha	34.8ha	34.57ha				14,765	596	5,854	15,373	26,791	21,181
				上層木枝打			2.2ha									437					
				下刈			14.73ha	8.01ha	12.46ha	10.97ha	20.04ha	4.04ha				5,532	3,172	4,183	3,727	19,109	1,712
				植栽・簡易施設			2.03ha	3.08ha	0.89ha						9,524	19,698	9,188				
				植栽・樹下植栽							1.31ha	6.9ha								8,926	5,562
				防鹿柵設置			-	1.88ha			1.46ha	1.11ha			0	0				4,676	3,710
径路整備・修理									-	0	4,739	3,176				695	104	901	857		
択伐							5.98ha									0					
森林造成、本数調整伐、枝落し、簡易施設									5.04ha	10.17ha							15,960	34,850			
本数調整伐等												43.88							77,151		
簡易施設												-							1,075		
丸太柵工・筋工・積工等										1,324.4m	2,385m							9,304	11,859		
その他(広葉樹整備等)	人工林成林困難地の自然植生への誘導			広葉樹整備			6.23ha	6.12ha								14,060	4,043				
		植栽				2.09ha								10,290							
		下刈			1.11ha	1.7ha	0.98ha						329	492	326						
		つる切					31.4ha	22.57ha							1,995	661					
		保存木施業					0.84ha								945						
		林地保全							0							1,813					
		受光伐							46.25ha							7,770					
		防鹿柵設置							0.83ha							0					
		丸太筋工								14.68ha						3,580					
人工林成林困難地の自然植生への誘導	人工林成林困難地の自然植生への誘導	人工林成林困難地の自然植生への誘導			2.75ha									525							
		防鹿柵設置				2.07ha				0.32ha					0			0			
		植栽				2.07ha								8,505							
		下刈								0.97ha	0.97ha						210	205			
		本数調整伐等								4.84ha							21,650				

主要施策・主要プロジェクトの事業量・事業費一覧(中津川エリア)

	基本方向	主要施策	主要プロジェクト	実施内容	事業量								事業費(千円)											
					1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004				
ブナ林 や林床 植生等 の保全	その他の森林の 保全・再生	多彩な森林づ くり	治山事業関連	谷止工	4個	7個	10個	6個	5個	6個	9個			145,740	281,873	180,274.5	119,668.5	106,722	191,992.5	164,545.5	93,135			
				山腹工	0.29ha		0.26ha		0.057ha															
				土留工	4個	5個	2個	2個	21個															
				法枠工					741.5m ²															
		計													145,740	281,873	226,921	160,485	140,414	242,983	271,316	240,101		
	登山道周辺の 植生の回復	登山道周辺の 崩壊地や裸地 の植生の回復	登山道の一時利用休止 登山道周辺の崩壊地や 裸地の補修による植生 の回復	ロープ柵				522m	67m		84m							4,176	6,615		6,604			
植生復元工								0.06ha											1,853					
土留柵工										0.019ha										1,896				
	計																4,176	8,468	2,891	36,369				
	合計													203956	281873	228921.5	193306.5	172039	290599.5	336447.5	251260			
大型動物 個体群 の保全	ニホンジカ個 体群の管理	シカ管理手法 の導入の検 討・実施	シカ管理手法の導入の 検討・実施	シカ環境収容力等モニタリング		1式	1式									2,778	1,855							
				ニホンジカ累積的利用圧・餌資源量 調査、植生定点調査					1式	1式												1,043	1,046	
				生息密度調査、糞塊密度調査、シカ 個体数調査				1箇所	2箇所	1箇所	1箇所									266	2,522	640	455	
				間伐による林内環境変化調査、林分 構造と下草現存量関係調査						1式	1式												9,450	1,575
				防鹿柵撤去					3,493m	7,598m	2,291m										11,130	19,425	5,944	
				小規模越冬地造成							9基												11,573	
				銃器によるニホンジカの捕獲									17頭	16頭									1,191	1,905
		計																2,778	1,855	0	266	13,652	43,322	10,925
	大型動物個体群 の孤立の解消	シカコリドー・緑 の回廊構想の推 進	シカコリドー・緑の回廊構 想の推進	丹沢大山鳥獣保護地区の拡張																				
希少動 植物の 保全	希少動植物の保 全	希少動植物の保 全対策の研究・ 実施	動植物の生息・生育状況 に係る調査及び情報管 理・活用手法の検討・実 施	各種工事の環境配慮事例調査によ るデータの収集、データ管理手法の 検討																				
				希少動植物の保全対策 の研究・実施	植生回復モニタリング(希少植物の 回復状況調査)					1式											0			
		合計																						
オー バー ユース 対策等	オーバーユース によるゴミやし尿 等の対策	ゴミやし尿等の対 策	ゴミ対策	森林衰退域放置ゴミのヘリ運搬				1式	1式	1式							900	900	1,800					
			し尿等の対策	トイレ設計、設置、監査							1式	1式									2,205	26,040		
	特別保護地区指 定の見直しやそ の他の保全手法 の検討・実施	キャンプ等による 水質汚濁や河原 等の荒廃の防止	公園利用者に対する フィールドマナーの徹底	階段、木橋、土留、標識				1式										10,332						
		冷温帯樹林、暖 温帯樹林及び沢 の保全手法の検 討・実施	冷温帯樹林、暖温帯樹林 及び沢の保全手法の検 討・実施	重点管理区域事前協議																				
	計																11232	900	1800	2205	26040			

